

## 平成 25 年度 下野市行政評価市民評価 対象事業一覧表

## 1. 平成 25 年度行政評価市民評価対象事業の選考について

◎平成 25 年度 行政評価市民評価対象事業について（事前評価であり平成 26 年度に実施予定の事業を評価します）

- ① 総合計画後期基本計画に位置付けられている事業、その事業と明らかに直結的な事業
- ② 平成 26 年度の事業費（予算見込み額）が原則 500 万円以上の事業
- ③ 法令等で義務付けられている事業や政策的な判断を伴わないなど、市としての裁量の余地が少ない事業は対象外以上の条件で抽出し、142 事業が市民評価対象事業となります。

◎行政改革推進委員による選定方法について

- ① 一覧表をもとに、各委員が事前に 10 事業程度を選定し、第 25 回行政改革推進委員会（10 月 10 日開催）にて、各委員の選定した事業を持ち寄り、協議・検討して 10 事業に集約決定していただきます。
- ② 事業選定にあたっては、多くの事業について市民評価を行うという観点から、市民評価未実施事業を優先することとし、前年度市民評価対象事業 10 事業については、原則として選定対象外としていただきますようお願いいたします。
- ③ 一つの部署に極端に偏らないように配慮していただきますようお願いいたします。

部署名	対象事業数	部署名	対象事業数
総合政策部	5 事業	産業振興部	13 事業
市民生活部	19 事業	建設水道部	39 事業
健康福祉部	28 事業	教育委員会	38 事業
		合計	142 事業

※事務事業評価については 9 月 25 日現在、総合政策課判定までが終了しており、今後評価委員判定、総合評価を行うこととなっていますので、事業推進方針については変更となる場合があります。

## 2. 一覧表の見方について

### ① 評価事業名称

6列目の「評価事業名称」は、上段が事務事業名となり、下段の○印以降の事業名は総合計画後期基本計画で示している事業名となります。

### ② 事業終了予定年度

10列目の「事業終了予定年度」は、事業の実施期間が明確な事業については、その終了年度を記入し、継続的な事業等については、終了年度を『H99』と標記しています。

### ③ 事業推進方針

15列目の「事業推進方針」は、行政評価市民評価ヒアリング資料の2枚目にある事業推進方針の3段階評価を表していますが、下記のとおり省略して記入しています。（事務事業評価作業中ですので、確定したものではありません）

一覧表の標記	行政評価市民評価ヒアリング資料での事業推進方針
積極的に推進する事業	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業
事業内容を見直す事業	事業内容を見直しながら実施する事業
当面実施しない事業	当面実施しない事業、または廃止・休止する事業

### ④ 市民評価実施年度

16列目の「市民評価実施年度」は、総合計画後期基本計画（H24～H27）における市民評価において評価を受けた事業について、その年度を記入しています。

※上記①～④の説明箇所は、  
矢印の欄です。



抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
-----------	-----------	----------------	-------	-------	--------	---	---	----	----------------------	------	------	--------------	-----------------------	--------	--------------

H25 行政評価市民評価 対象事業一覧表

※H25年度事業費は予算ベースである。  
 ※H26年度事業費は担当課からの要望額であり、確定した事業費ではない。

142事業

抽出 No.	全体 No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
1	5	449	総合政策部	総合政策課	地域情報化推進事業 ○地域情報化の推進	6	1	3	H99	第二次地域情報化計画の着実な推進、地域情報化推進会議の開催地域イントラネット設備維持管理、市民向けサービス提供	地域情報化による市民サービスの向上には、市民参加型の情報化推進体制が必要であり、地域情報化推進会議を運営することで、市民本位の情報化が推進される。また、インターネットを利用した市民向けアプリケーションサービスの展開により、市民から市役所へ、市役所から市民へ、市民から市民への情報の伝達を迅速化・活発化させ、市の一体化の醸成を進める。そのほか、市外への情報発信によるシティーセールス推進を図る。	42,632	42,632	事業内容を見直す事業	24
2	13	461	総合政策部	総合政策課	総合計画推進事業 ○事務事業評価の充実・活用	6	2	1	H99	総合計画後期基本計画の着実な遂行を図るため、市が実施する全ての事務事業について効率的かつ効果的な行政運営を推進するとともに、行政に対する透明性を確保し、開かれた市政を推進する。	社会経済情勢の変化と厳しい財政状況の中で、必要かつ重要な財源を投入するなど、メリハリのある事業展開を図ることが必要とされているため、実績及び効果を十分に検証し、事業廃止等も視野に入れた事業内容の見直しを積極的に行うとともに、情勢に即した新規事業の展開を図る。また、各課における事務事業評価をシステムに入力する際から、事業内容・事業効果を精査し、改善・工夫の内容を十分検討するなど職員一人ひとりの意識改革を促進する。	504	6,120	積極的に推進する事業	
3	15	498	総合政策部	総合政策課	広報発行事業 ○広報の充実	6	2	2	H99	広報しもつけの発行、行政カレンダーの発行、各種情報発信手段を活用した情報提供	市政の啓発や行政情報、地域の話題等を広く市民に周知するため、「広報しもつけ」を発行する。ごみの分別収集や市の行事、保健事業など市民の生活に密着した情報を総合的・効果的に周知するため、「行政カレンダー」を発行する。	10,869	10,798	事業内容を見直す事業	
4	19	501	総合政策部	総合政策課	情報システム構築事業 ○庁舎建設の推進【重点戦略2】	6	2	3	H28	新庁舎への移転に際し、情報システムに係る費用の削減、市民サービスの向上及び業務効率化を図るため、情報システムを再構築する。	これまで市民サービスの向上と安全性の確保及び業務の効率化を図るため情報システムを整備・拡張してきたが、厳しい財政状況の中IT投資においても一層の効率化が求められており、情報システムの最適化が急務となっている。新庁舎への移転は、システム最適化の好機であるため、実施するものである。	14,503	40,000	積極的に推進する事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
5	22	502	総合政策部	庁舎建設準備室	庁舎建設事業 ○新庁舎の整備【重点戦略2】	6	2	3	H27	用地買収、補償費・実施設計・基本設計造成費・建築工事・関連工事	庁舎建設検討委員会での検討を経て策定された基本構想をもとに、基本計画を策定し、下野市の将来を見据えた、経済的・機能性を重視した庁舎建設を目指す。	733,090	2,012,000	積極的に推進する事業	
6	47	104	市民生活部	生活安全課	国際交流事業 ○中学校生徒の派遣・受入	1	3	4	H99	姉妹都市ドイツ・ディーツヘルツタールとの国際交流事業の実施	旧石橋町より35年以上続いているドイツとの姉妹都市交流事業の遂行並びに国際社会における市民の国際意識の啓発を図る。	5,042	7,700	事業内容を見直す事業	
7	51	215	市民生活部	生活安全課	デマンドバス運行 ○デマンドバスの運行【重点戦略1】	3	2	4	H99	市内デマンドバスの運行	公共交通サービスを再編することで、市民や地域のニーズに合った利用される生活交通制度としていく。	24,858	23,134	事業内容を見直す事業	
8	55	405	市民生活部	生活安全課	交通指導員配置事業 ○交通指導員の配置	5	2	1	H99	通学路において、児童に対する交通指導及び登校時の安全を確保するため、非常勤職員である交通指導員の配置・運営・事務取扱を行う。	主に児童の登校時における安全確保が目的であるが、その活動は地域のお祭り時の雑踏警備、交通安全運動への協力等、交通安全の全般に関する活動を行っている。地域における交通安全啓蒙・教育活動の中心的役割を担う者として交通事故抑止を図っている。	20,609	20,609	事業内容を見直す事業	
9	59	409	市民生活部	生活安全課	防犯灯推進管理事業 ○防犯灯の整備促進	5	2	1	H99	防犯灯の設置及び維持管理	防犯灯の設置及び維持管理 ・市民（自治会長）からの設置要望に対して市の設置基準と照らし合わせ、現地調査等により危険箇所を把握し、効率的かつ効果的に防犯灯を設置する。・維持修繕についても同様に、電話や来庁により電柱番号等を連絡いただくことにより、迅速な修繕対応を行っている。	21,953	21,453	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
10	61	411	市民生活部	生活安全課	消防団運営事業 ○消防団の充実と育成	5	2	2	H99	消防団の活動に関する事業	災害発生時に、住民の避難・迅速な活動を行えるよう、地域に根ざした消防団が必要となる。	44,219	44,219	積極的に推進する事業	
11	63	413	市民生活部	生活安全課	非常備消防事務費 ○防災意識の向上	5	2	2	H99	消防に関連する負担金を支払うとともに、消防・防災に関する事業を実施する。	平常時、防災意識は低下してしまうので、防災訓練や女性防火クラブ活動を通して消防や防災に関する行事を実施し、防災意識を高め、有事に備える。具体的には、1.防災訓練を行い、関係機関との連携を強め、有事に対応する基礎力を養う。2.消火競技大会に出場することで消火器の操作法を学ぶ。3.消防団員が消防学校の研修や近隣市町の点検に参加して 団員としての士気を高揚させる。	13,905	21,718	事業内容を見直す事業	
12	64	414	市民生活部	生活安全課	消防防災施設管理事業費 ○防災行政無線の整備	5	2	2	H99	消防防災施設の設置及び維持管理	・消防防災施設を適切に管理することにより、円滑な消火活動が行えるようになる。 ・防災情報伝達システムを適切に管理することにより、気象庁、国から発表される緊急情報や市からの重要な事項を放送することができ、一斉に市民への情報伝達ができる。	32,695	33,630	積極的に推進する事業	
13	66	416	市民生活部	生活安全課	消防ポンプ車整備事業 ○消防団消防ポンプ自動車の更新	5	2	2	H99	老朽化した消防ポンプ自動車を更新するための経費	購入から長期間経過し老朽化してきたポンプ自動車について、災害時に迅速に対応できるよう計画的に更新し、消防力・防災力の強化を進める。	30,050	14,350	積極的に推進する事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
14	67	417	市民生活部	生活安全課	消防器具置場建設事業 ○消防器具置場の建替え	5	2	2	H99	老朽化した消防器具置場を整備するための経費	火災時における消防活動はもとより、近年増加する局地的大雨や集中豪雨への迅速な対応が求められている。速やかな防災体制を整えるため、日頃、消防・防災活動の拠点となる消防器具置場を建て替え、更新する。さらに、老朽化により機能が低下した消防器具置場を更新することにより、消防力・防災力の強化を図る。	777	19,000	事業内容を見直す事業	
15	68	438	市民生活部	生活安全課	コミュニティセンター指定管理者施設管理運営事業 ○コミュニティ活動の推進	6	1	1	H99	コミュニティ推進協議会によるコミュニティセンターの管理運営。	コミュニティ活動の拠点施設であるコミュニティセンターを地域のコミュニティ推進協議会で管理することにより施設の利用の向上及び経費節減への意識を持つことができる。	12,118	12,118	積極的に推進する事業	
16	69	439	市民生活部	生活安全課	コミュニティ推進協議会運営事業 ○コミュニティ活動の促進	6	1	1	H99	各コミュニティ推進協議会への運営費補助。	地域におけるコミュニティ活動の振興を図る。	7,556	5,366	積極的に推進する事業	
17	71	441	市民生活部	生活安全課	自治会長等事務報償事業 ○コミュニティ活動の促進	6	1	1	H99	自治会長・自治会活動の支援。自治会長報酬、自治会振興費の交付。	市民に対する行政情報の周知を効果的に行い、市政の円滑な推進と、地域社会における市民と行政の連携を推進し、協働によるまちづくりを図ることを目的とした自治会長・自治会活動の活動支援。	42,445	42,445	事業内容を見直す事業	
18	75	443	市民生活部	生活安全課	(仮称)薬師寺地域交流センター建設事業 ○薬師寺地域交流センターの建設【重点戦略2】	6	1	1	H27	(仮称)薬師寺地域交流センター建設に向けた調査を行う。基本設計の実施	合併以前よりの計画であり、目的に沿った施設をつくるに当たり地元自治会等との協議を進め、平成25年度に基本構想、平成26年度に実施計画を策定し、平成27年度に建設する。また、平成25年度には、地元自治会との協議を進めるとともに埋蔵文化財の発掘調査を実施する。	7,159	17,000	積極的に推進する事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
19	77	419	市民生活部	生活安全課	消防防災施設改修事業 ○消防団の充実と育成	5	2	2	H99	消防施設の維持管理及び撤去	消防防災施設を適正に維持することにより、円滑な消火活動が行えるようになる。	5,735	6,434	積極的に推進する事業	
20	90	387	市民生活部	環境課	斎場使用料補助事業 ○斎場の市内統一化の推進	5	1	1	H99	斎場を使用するものに対し、斎場使用料の一部を補助することにより、斎場使用の公平性を図る。	平成21年3月15日から宇都宮市新斎場「悠久の丘」の供用開始に伴い、石橋地区の住民は管外扱いとなった。小山聖苑も管外扱いとなるため、全国全ての斎場で火葬場を利用した者に対して、小山聖苑の管内料金と同じになるように補助することで、市民サービスの公平性を保つ。また、待合室については、使用した施設の管内料金に合わせて補助することで、市民サービスの公平性を保つ。	12,260	12,260	積極的に推進する事業	
21	93	390	市民生活部	環境課	ごみ減量化事業 ○ごみ減量化の推進	5	1	2	H99	市のごみ減量化計画に基づき、行政・事業者・住民が一体となり各種事業を展開して、ごみの減量化を目指す。	平成24年3月に策定した「ごみ減量化計画」に基づき、各種事業を実施することにより、ごみ排出量の削減・資源の再生利用の促進を図り、ごみ処理に係る経費の削減及び施設の延命化につなげる。	6,219	6,219	事業内容を見直す事業	24
22	94	391	市民生活部	環境課	クリーンセンター食物収集運搬業務委託事務費 ○学校給食生ごみ堆肥化の推進	5	1	2	H99	廃棄物を再利用する循環型社会の構築に向け、給食残渣の効率的な搬入が行われるように、民間業者に業務を委託する。	小山広域の構成市町として事業を実施する。小山広域クリーンセンターでは、生ごみと尿・浄化槽汚泥・農業集落排水汚泥を主原料とした肥料を製造しているが、その原料となる学校給食の食品残渣(国分寺・南河内地区)を搬入することにより、廃棄物の減量化と有効活用を図る。発酵肥料「すくすく君」は平成22年5月分をもって無料配布を廃止し、以後、民間取扱店で有料にて販売。センウム検出により、平成24年4月以降、生産中止。現在は、県外で焼却処分している。	7,297	7,297	積極的に推進する事業	
23	101	398	市民生活部	環境課	環境衛生事務費 ○公害対策の推進	5	1	3	H99	不法投棄の削減や公共用地における動物死体の撤去、犬の飼い主のマナーアップ、空き地の雑草除去指導を進める。	市内の環境衛生の保持向上が図れない状態から、環境美化・環境衛生を保持し、住み良い生活環境の向上を図る。	11,277	11,277	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
24	102	399	市民生活部	環境課	住宅用太陽光発電システム設置 費補助事業 ○地球温暖化対策の推進	5	1	3	H99	太陽光発電システムを住宅に設置する 方を対象に、導入費用の一部を補助す る。	この事業を行うことにより、地球温暖化 対策が図られ環境への負荷の少ない 社会を形成することができる。	10,000	10,000	積極的に推進す る事業	
25	111	311	健康福祉部	社会福祉課	相談支援事業 ○障がい者の地域生活支援	4	2	4	H99	障害者や障害児の保護者又は障害者 等の介護を行う方、難病の方などの相 談、情報の提供、援助を行う。	この事業を行うことにより、障害者等が 必要とする情報の提供や援助が促進さ れ、自立した日常生活や社会生活支援 が図れる。福祉サービス利用者全 員に策定するサービス利用計画の策定 が円滑に行えるように、相談支援体制 の充実・強化を図る。	6,400	10,000	積極的に推進す る事業	
26	132	366	健康福祉部	社会福祉課	社会福祉協議会育成事業 ○地域福祉の充実	4	2	7	H99	広く住民や社会福祉団体関係者に支え られた公共性を持つ社会福祉協議会 に、運営費の一部を補助する。	地域福祉の推進の中核的な役割を果 たす社会福祉協議会の経営基盤の安 定、強化を図ることで、社会福祉事業 の能率的運営と、地域社会福祉の増進 を図ることができる。	61,050	61,050	積極的に推進す る事業	
27	140	327	健康福祉部	社会福祉課	福祉タクシー事業 ○障がい者の地域生活支援	4	2	4	H99	交通機関を利用することが困難な心身 障害者のために、必要な交通の便を確 保するとともに、その経費の一部を助 成する。	この事業を行うことにより、障害者のタ クシー利用料金の負担軽減をはかる。	5,004	5,004	積極的に推進す る事業	
28	141	254	健康福祉部	社会福祉課	障がい児通所支援事業 ○障がい者の地域生活支援	4	2	4	H99	障がい児への通所支援サービスを提供 する。これまで実施してきた児童デイ サービスを児童福祉法の改正に伴い他 の通所サービス事業(県で実施してい たもの)を含め、市町村事業として展開 する。	障がい児への通所支援サービスを提供 する。	21,540	21,540	積極的に推進す る事業	
29	144	328	健康福祉部	社会福祉課	障がい児通所支援施設運営事業 ○障がい者の地域生活支援	4	2	4	H99	学齢期の障がいのある児童等に対し て、放課後等デイサービスを実施する。	通所支援施設において、必要なサー ビスを提供することで、障がい児の子育 て支援体制の充実を図る。	4,000	5,000	積極的に推進す る事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
30	146	229	健康福祉部	ふれあい館	ふれあい館管理事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実(運営管理)	4	1	3	H99	施設(温水プール)の特性を生かしたスポーツの普及による健康増進事業の実施と入浴施設の特性を生かしたリラクゼーション及び温浴効果による福祉と健康増進。福祉センター下野市ふれあい館の管理運営。	ロコモティブシンドロームを減らすために体力の向上は重要な役割であり、プールを利用して幅広い年齢層の健康づくりに貢献し、小学生の体力向上を図ることなど健康づくりの拠点となる事業展開を進める。いつでも、だれでも参加できる教室の運営開催を意識して事業を展開することで生涯学習を推進し、健康意識を広める。トレーニング室の利用が増加している。この利用者の半数が風呂を利用して、水泳教室等の開催により増加傾向にあり複合的に利用者が増加しているといえるため、今後も内容を充実していく必要がある。	98,970	105,870	積極的に推進する事業	24
31	147	247	健康福祉部	ふれあい館	ふれあい館改修事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実	4	1	3	H99	仮称三王山公園とふれあい館をゾーン化して、レクリエーションや健康増進など複合的に利用できる施設に整備、改修。健康増進事業を展開し、ふれあい館を活性化するため、運動施設としての特化を図る工事の実施。	仮称三王山公園整備にあわせ相互に活用の図れる施設に改修を行う。多様なニーズに対応できる施設へと変換し、カルチャーセンター化を図り、スポーツに特化する。指定管理者制度を採用することを意識し改造を行う。	0	262,800	積極的に推進する事業	24
32	148	248	健康福祉部	きらら館	きらら館管理事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実(運営改善)	4	1	3	H99	保健福祉センターの管理、運営	・きらら館は開館以来13年が経過し、施設設備の老朽化が進んで修繕費等が増加しており、今後、修繕費等の増加が見込まれる。・きらら館を利用者に安全安心な施設として利用してもらうため、適切な維持管理に努め、今後も保健福祉センターの円滑な管理運営を図る必要がある。	58,733	59,677	事業内容を見直す事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
33	150	250	健康福祉部	ゆうゆう館	ゆうゆう館管理事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実(管理運営)	4	1	3	H99	市民の健康増進、地域住民の憩いの場、生きがいの場、ふれあいの場として活用されている保健福祉センターの管理運営	温浴施設3館の機能集約、特化を図るため平成25年度に露天風呂を増設することにより、利用者に新たな憩いの場を提供し、利用者増を図る。また、開館以来11年目を迎え、ボイラー設備等の修繕費も増加傾向にあり、今後も修繕費等の増加が懸念されるが、節電及び燃料削減に努め、利用者に安全安心の施設を提供するため、今後も保健福祉センターの円滑な管理運営を図る。	65,693	70,968	事業内容を見直す事業	
34	151	307	健康福祉部	こばと園	こばと園事業 ○こども発達支援センター「こばと園」事業の充実	4	2	1	H99	発達が気になる未就学児、小学生に個別、グループ療育を通して発達を支援する。保護者に対する相談支援や情報提供をする。	軽度発達障害の子どもたちを早い時期に療育に向ける重要性が叫ばれ、早く療育するか否かにより発達に違いが出ている。入園時動きが激しくほとんど着席行動が出来なかった子が療育して2、3カ月後、ほとんどの子が着席できるようになり、気持ちのコントロールもできるようになってくる。就園、就学後も学校、幼稚園等と連携をとり、子を支援している。	14,149	14,100	事業内容を見直す事業	
35	162	267	健康福祉部	児童福祉課	保育園共通事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	保育園運営に必要な事務・事業費	各保育園の共通経費の一元化による事務の効率化を図ることで、保育士の負担軽減が図られ、保育環境やサービスの向上に繋がる。	132,808	151,213	積極的に推進する事業	
36	167	272	健康福祉部	児童福祉課	児童館共通事業 ○児童館事業の充実	4	2	1	H99	各児童館運営について共通の事務事業費。	5児童館の共通経費を一元化することにより、事業の効率化が図れ経費の節減になる。	31,524	26,336	積極的に推進する事業	
37	168	273	健康福祉部	児童福祉課	学童保育共通事業 ○学童保育の向上	4	2	1	H99	学童保育室運営に必要な事務事業費。	12学童保育室の共通経費の一元化することにより、事業の効率化を図れ経費の節減になる。	55,072	57,922	積極的に推進する事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
38	174	279	健康福祉部	児童福祉課	学童保育室整備事業 ○学童保育の向上【一部重点戦略扱い】	4	2	1	H99	国分寺地区の2学童保育室の整備。石橋地区の1学童保育室の整備。	駅西児童館学童保育室及び東児童館学童保育室においては、保育室が狭隘で、部屋及び別棟(プレハブ)で保育を実施している。駅西児童館学童については、大規模化が進んで、一部屋と2か所のプレハブで実施しており、学校敷地内に新築することで、保育環境を改善でき、本来の児童館機能を回復する。東学童児童館についても、学校敷地内に移転することにより、保育環境の改善、本来の児童館機能の回復、同一敷地内のため、児童の安全性が確保できる。古山第2学童保育室実施場所が石橋総合病院の移転先になるため、第1学童敷地市有地内に新築移転する。	45,178	52,565	事業内容を見直す事業	
39	179	283	健康福祉部	児童福祉課	保育園整備事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	園舎等の維持修繕及び必要な備品を購入することにより、保育園施設の整備を行う。	5保育園全施設の維持修繕、備品購入等を一元化することで、事業の効率化が図れる。よってコスト削減が可能となり、広範囲にわたる整備事業が実現できるため、より安全で安心な保育環境の下での保育サービスの向上が図れるようになる。	3,278	5,648	事業内容を見直す事業	
40	181	285	健康福祉部	薬師寺保育園	薬師寺保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長を図れる。	9,377	9,600	事業内容を見直す事業	
41	182	286	健康福祉部	吉田保育園	吉田保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長を図れる。	7,824	7,824	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
42	183	287	健康福祉部	グリム保育園	グリム保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長を図れる。	25,250	24,943	事業内容を見直す事業	24
43	184	288	健康福祉部	こがねい保育園	こがねい保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長を図る。公立保育園が、子育て・保育の情報発信になる。	13,731	13,731	事業内容を見直す事業	
44	185	289	健康福祉部	しば保育園	しば保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長を図る。	10,898	10,758	事業内容を見直す事業	
45	188	292	健康福祉部	南河内児童館	南河内児童館事業 ○児童館事業の充実	4	2	1	H99	児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設として、児童に健全な遊びを与えて健康を増進し情操を豊かにする。	遊びを通して、考え、決断し、行動し、責任をもつという自主性・社会性を身につけ、また、自ら創造する力を育成するとともに、安全教育に関する意識の向上を育て、児童の健全育成を図る。子ども一人ひとりの状態を観察し、個々のペースに応じて自立していくことができるよう事業を実施し支援していく。	7,702	7,681	積極的に推進する事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
46	204	331	健康福祉部	高齢福祉課	配食サービス事業 ○高齢者の生活支援の充実【重点戦略1】	4	2	5	H99	ひとり暮らし高齢者等に対して、昼食時にお弁当を配達し、併せて安否確認をする。	概ね65歳以上の高齢者等で、老衰、心身の障がい及び傷病等の理由により調理が困難な方に対して、食事の確保と安否の確認を行うことにより、栄養面の改善により健康を維持し、よって在宅生活が助長され、介護保険料の軽減が図られる。	6,927	6,960	積極的に推進する事業	
47	212	339	健康福祉部	高齢福祉課	ねたきり老人等紙おむつ購入券給付事業 ○高齢者の生活支援の充実【重点戦略1】	4	2	5	H99	ねたきりで紙おむつを使用する高齢者等に紙おむつ購入券を給付する。	ねたきり高齢者及びその家族に対して経済的支援を行うことにより福祉の向上と在宅介護の継続を進めて、介護保険料の抑制を図る。	9,000	10,959	積極的に推進する事業	
48	213	340	健康福祉部	高齢福祉課	ねたきり老人等介護手当事業 ○高齢者の生活支援の充実【重点戦略1】	4	2	5	H99	在宅でねたきりの高齢者等を同居して介護している方に手当を支給する。	この事業を行うことにより、在宅での介護を支援するとともに、在宅介護の継続を図り、介護保険料の抑制が見込まれる。	6,300	7,560	積極的に推進する事業	
49	234	385	健康福祉部	高齢福祉課	介護保険への負担事業 ○介護保険事業の充実	4	3	1	H99	介護保険特別会計(保険事業勘定)繰出金	介護認定審査会の判定により要介護(要支援)の決定がされ、ケアマネジャーの居宅サービス計画に基づき、介護保険のサービスを利用した場合に保険給付分9割を支払う。	486,268	515,444	積極的に推進する事業	
50	238	230	健康福祉部	健康増進課	健康づくりトレーニング事業 ○健康増進事業の推進【重点戦略1】	4	1	2	H99	健康づくりのための運動指導実践事業(メディカルトレーニング)の実施。専門業者(健康運動指導士等)への委託による運動指導及び事前講習会の開催。	健康づくりに有効といわれる有酸素運動やマシントレーニングなどを中心とする運動指導実践事業である。既病歴について、主治医と連携し、個々に合わせたメディカルトレーニングメニューを組むことにより、市民の生活習慣病等の疾病予防や健康増進及び介護予防並びに医療費の抑制を目的として実施している。	16,197	16,187	積極的に推進する事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
51	245	237	健康福祉部	健康増進課	がん対策事業 ○がん予防対策の推進【重点戦略扱い】	4	1	2	H99	がんの早期発見を目的とし、胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮頸がん検診(集団検診か個別検診のどちらかを選択)	各種がん検診を実施し、がんの早期発見と早期治療を目指す。集団検診は、検診機関に委託し、個別検診は、小山地区医師会等市内(一部市外)医療機関に委託する。	80,873	86,545	積極的に推進する事業	
52	255	246	健康福祉部	健康増進課	妊娠サポート事業 ○不妊治療の助成	4	1	2	H99	不妊治療及び不育症の治療は保険診療適用外の検査や治療が多く、高額な費用がかかるため、この治療等を受けている夫婦に検査費及び診療費の一部を助成し、経済的負担を軽減する。・先天性風しん症候群の予防の為、風しん予防接種の一部助成	・不妊治療(人工授精、特定不妊治療)及び不育症治療を受けている夫婦の経済的な負担の軽減と少子化対策の推進を図る。・風しんの患者数が急増しており、全国に拡大している。風疹ウィルスの感染を予防すると共に、先天性風しん症候群を予防するため、妊娠を希望する夫婦等の風しん予防接種を啓発するため、風しん及び麻疹風しん混合予防接種の費用の一部を助成する。	7,250	7,450	積極的に推進する事業	
53	262	112	産業振興部	農政課	担い手支援事業 ○農業担い手の支援	2	1	1	H99	担い手の確保・育成・支援するための補助事業	望ましい農業構造を確立するため、自らの創意工夫に基づき農業経営の改善を計画的に進めようとする者を担い手と位置付けし、重点的に支援措置を講ずることにより、担い手を育成・確保する土地利用型農業者に対しては主として優良農地の集積を図る。園芸作物生産者に対してはパイプハウスや機械の導入に対する支援をする	11,516	16,615	積極的に推進する事業	
54	277	137	産業振興部	農政課	県単独農業農村整備事業 ○県単独土地改良の推進	2	1	3	H99	かんがい排水路・農道・用水路などの農業生産基盤やため池等農業用施設の修景を整備するため、市及び土地改良区が実施主体となり工事を実施。	老朽化により他の施設等に被害を引き起こす恐れのある農業用排水施設を整備し災害を未然に防ぐ。また、農業用施設の整備補修及び施設改善により農業用施設の機能低下防止、機能回復及び管理の効率化を図る。さらに、農業の生産条件や生活環境及び農村環境などの整備、地域資源の保全管理によって、高度の農業生産を確保すると共に農業経営の合理化により農業・農村の持続的な発展を図る。	2,299	13,300	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
55	278	138	産業振興部	農政課	地籍調査事業 ○地籍調査の推進	2	1	3	H99	土地の地籍を明確にする調査で、境界の位置及び面積について正確な測量を行い、地籍図と地籍簿を作成するものである。	現在法務局に登録されている公図は、明治初期に作成されたもので必ずしも正確とは言えず、このため土地取引や公共事業などの土地行政を進める上で、多額の経費を投じた上調査にも長期間を要するなど様々な支障がある。これらの支障を早急に解決するには、土地に関する実態を正確に把握し、地籍を明確にする必要がある。また、地籍を明確にすることにより、土地に関するあらゆる行為の基礎資料として広範囲に利用できる。	13,814	17,860	事業内容を見直す事業	
56	284	142	産業振興部	農政課	農業水利施設保全対策事業 ○土地改良施設維持管理の適正化	2	1	3	H99	農業水利施設のうち、老朽化が進んだ施設について、機能診断による施設状況の把握、劣化の進んだ状況や危険度に応じた保全計画の策定により、施設の長寿命化を図る。	多くの施設が整備後の年数経過により漏水、ひび割れの発生や、ポンプ・配管・設備等の不具合が見られるなど施設の老朽化が進行し安定的な農業用水の取水が懸念されている。また、組合員の減少や高齢化によって維持管理体制が脆弱化し、対応が困難な中、経費等の問題で更新整備の実施が困難な状況にある。このためストックマネジメントを活用し、日常点検・定期的な機能診断で施設の状況を的確に把握しながら、ライフサイクルコストの低減を意識した適切な対策工事を実施する。	12,524	20,000	事業内容を見直す事業	
57	286	143	産業振興部	農政課	農業基盤整備促進事業 ○土地改良施設維持管理の適正化	2	1	3	H99	農業競争力の強化に向けた取り組みを行う地域において、事業費が200万円以上、受益者数2者以上である事業について国・県の補助を活用し農業基盤の整備を行う。	生産性を高め競争力ある「攻めの農業」を実現するため、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備により、担い手への農地集積を加速化し、農業の構造改革を推進することが不可欠である。また、戦後急速に整備された農業水利施設については、今後、耐用年数を迎える施設が急激に加速することから、適切な保全管理が求められている。このため、農地・農業施設等の整備を地域の実情に応じて実施し、農業競争力の強化を図るものである。	82,040	90,020	事業内容を見直す事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
58	289	144	産業振興部	農政課	石橋南部ほ場整備地区内集会施設建設事業 ○石橋南部ほ場整備集出荷施設【重点扱い】	2	1	3	H99	石橋南部ほ場整備地内の約1haの非農用地に都市部住民と農村部住民の交流と地域活性化のための交流施設を整備する。併せて、農産物の販売及び加工所を整備し6次産業の推進を図る。	石橋南部ほ場整備地内の約1haの用地については、平成20年度に集会施設用地として取得しており、長期にわたり未利用地にしておくことは、土地を提供した者に対して望ましく、事業を実施することで得られる効果は大である。	341	13,000	積極的に推進する事業	
59	292	145	産業振興部	商工観光課	共通商品券(プレミア付)発行事業 ○商工業の振興	2	2	1	H99	商工会会員の店舗で、共通に使用できる商品券を発行し、市内商業の振興を図る。	地元商店の販売促進 冷えた消費に活力を与え、販売額の増加と、地元ならではのサービス向上をはかり満足度の充実につなげる。	9,000	9,000	事業内容を見直す事業	
60	295	148	産業振興部	商工観光課	商工業振興事業 ○商工会への運営支援 ○商工業の振興	2	2	1	H99	商工業者支援のための組織への支援・市内立地企業のための企業間連携の支援	・商工会が地域経済団体として実施する商工業者支援のための事業充実及び商工業者の経営基盤の強化を図る。	26,388	25,988	積極的に推進する事業	
61	304	157	産業振興部	商工観光課	中小企業制度融資事業 ○中小企業への支援	2	2	1	H99	中小企業の資金調達を容易にするため、市内金融機関に対し融資額1/3の額を原資として預託する。	中小企業の資金調達を容易にし、健全な営業を図る。	471,980	471,980	積極的に推進する事業	
62	305	158	産業振興部	商工観光課	中小企業制度融資促進事業 ○中小企業への支援	2	2	1	H99	市制度融資利用者の負担軽減のため、保証料を補助する。商工振興のため中小企業者に対し利子の一部を補給する。	中小企業者の資金調達の負担軽減と利用促進を図る。	18,290	18,290	積極的に推進する事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
63	308	163	産業振興部	商工観光課	観光事務費 ○観光協会への運営支援	2	3	1	H99	下野市の歴史・文化、農産物、商工業製品等といった観光資源を市内外に広くPRし、本市への立ち寄り客を増加することにより、観光、商工事業の活性化を図る。	栃木県、栃木県観光物産協会、やすらぎの栃木路共同宣伝事業、下都賀地区広域観光開発推進協議会、栃木県アンテナショップ協議会の行う首都圏における観光PR事業に積極的に参加することにより、有意義に下野市のシティセールスを行う。インフォメーションセンターや道の駅しもつけの観光PR施設を効果的に活用し下野市のシティセールスを行う。	10,469	29,810	積極的に推進する事業	
64	310	165	産業振興部	商工観光課	観光振興団体助成事業 ○市観光協会への運営支援	2	3	1	H99	一般社団法人下野市観光協会に事業補助を行い、下野市らしい魅力ある観光資源の発掘・育成・PRをはじめ、イベントを開催する。	一般社団法人下野市観光協会への事業補助を行い、本市のPRや観光資源の発掘・育成を推進し、本市の魅力を広く市内外に発信。これまで市との連携で行ってきた各種イベントを、法人化した協会が主体的に、これまで以上の魅力あるイベントを開催することにより本市への立ち寄り客の増加と併せて商工業の発展を目指す。	4,720	26,863	積極的に推進する事業	
65	312	167	産業振興部	商工観光課	地域振興交流施設指定管理運営事業 ○道の駅しもつけの活用	2	3	1	H99	道の駅施設(地域振興交流施設及び付帯施設)の維持管理運営。	市が整備した道の駅施設で「産業の振興」「シティセールス」「地域間交流」「都市農村交流」「地産地消」の推進を図る。そのために、道の駅にある各施設を指定管理者が一括管理・運営することにより、相乗効果をあげ、効率的な管理・運営を図る。	85,474	44,407	積極的に推進する事業	24
66	320	189	建設水道部	建設課	市道維持管理総務事務事業 ○生活道路等の維持管理	3	2	2	H99	市道維持に関する経常経費。	市道の機能性、利便性、安全性の確保。	23,975	23,975	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
67	321	190	建設水道部	建設課	市道維持管理委託事業 ○生活道路等の維持管理	3	2	2	H99	市道及び街路樹維持管理。	市道の機能性・利便性・安全性の確保	105,603	105,603	事業内容を見直す事業	
68	322	191	建設水道部	建設課	市道維持修繕事業 ○道路・橋梁の維持管理	3	2	2	H99	市道の機能向上のための修繕事業。	交通量や路面劣化により舗装が壊れた幹線道路を計画に基づき修繕していく。また、計画にはないが、生活道路や道路構造物(側溝など)も経年劣化により痛みが激しい地域があり、修繕していく。	66,950	103,000	積極的に推進する事業	
69	323	192	建設水道部	建設課	市道1-7号線(南1-2号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H26	道路改良事業(市単)路線測量・詳細設計・用地測量(国庫)用地費・補償費・工事費	現在、市街地から国道4号線に接続されている本線を都市計画道路3・4・801号線まで延長(新設)し、旧3町の基幹的的道路網を構築して新市の一体性の確立を図る。	54,000	50,000	積極的に推進する事業	
70	324	193	建設水道部	建設課	市道1-2号線外2路線(石2006・2007号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H28	(国庫)道路改良事業用地測量・物件調査用地費・補償費・工事費	地域住民が快適に過ごせる生活道路の整備と通学児童及び地域住民の交通安全施設として歩道の整備を行う。特に、地元自治会・教育委員会・下野市警察署から、石橋北小学校へ通学する児童の安全確保を要望されており、これらに対応したい	47,500	64,000	積極的に推進する事業	
71	326	195	建設水道部	建設課	市道1011号線(石1008号線)道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H26	(市単)道路改良事業用地費・補償費・工事費	現況幅員が4m未満の宇都宮市と接続する道路で、宇都宮市側は6mまで拡幅整備されている。宇都宮市とのアクセス道路でもあることから、拡幅して生活環境の向上を図る。	8,000	7,000	積極的に推進する事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
72	328	197	建設水道部	建設課	市道1-8号線(国1-7号線)(笹原)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H27	道路改良事業(市単)路線測量・詳細設計・用地測量(国庫)用地費・補償費・工事費	本道路は、自治医大病院への通勤や通院のため、朝夕を中心に交通量が多いにも関わらず、道路幅員が6mと狭いため、非常に危険な状況である。国道4号から県で整備計画のある都市計画道路(小金井西通り)に接続し、通学道路にも指定してある市道2-21号線までを整備することにより、住民の安全と広域的な基幹道路網整備に寄与する。	105,000	100,000	積極的に推進する事業	
73	330	199	建設水道部	建設課	市道1-3号線他(国3009号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H33	道路改良事業(市単)概略設計(国庫)詳細設計、用地測量、用地、補償、工事	県道笹原壬生線から主要地方道栃木二宮線までの本路線を整備することにより旧3町を結ぶ基幹的道路網が整備されることとなり、新市の一体性の確立がはかれる。	0	10,000	事業内容を見直す事業	
74	331	200	建設水道部	建設課	一般市道整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H99	(市単)道路改良工事	①地元要望による生活道路の整備②1事業に「特出し」しなくても単年度で完成してしまう程度の新設改良事業 ③新設改良事業に伴う、附帯工事の実施及び用地買収地などの維持管理	15,000	15,000	事業内容を見直す事業	
75	332	201	建設水道部	建設課	橋梁長寿命化修繕事業 ○道路・橋梁の維持管理	3	2	1	H99	市が管理する道路橋のうち、橋長15m以上の橋梁全て(37橋)を対象とし、実施設計・修繕工事を実施する	橋梁の健全度40以上80以下(予防的な修繕を要する橋梁)について、修繕工事を施し、健全度80以上の当面修繕を要しない状況を確保する。	35,000	23,500	積極的に推進する事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
76	333	202	建設水道部	建設課	市道2-1号線(石2-15号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H28	(国庫)道路改良事業用地測量・物件調査用地費・補償費・工事費	宇都宮市とのアクセス道路でもあることから、拡幅して生活環境の向上を図る。	15,000	24,000	事業内容を見直す事業	
77	334	203	建設水道部	建設課	市道5157号線(国5058号線)道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H27	道路改良事業(市単)調査測量、用地、補償、工事	地元要望による歩道整備及び道路改良。国分寺西小学校へ通学する児童の安全を確保する。	16,000	32,000	事業内容を見直す事業	
78	335	221	建設水道部	建設課	河川管理事業 ○河川水路の保安全管理	3	3	2	H99	河川管理	災害に対する安全性の確保。安定的な水供給の確保。自然環境の保全。	14,307	12,027	事業内容を見直す事業	
79	337	204	建設水道部	建設課	市道1-5号線(石2-22号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H28	(国庫)道路改良事業測量調査・用地費・補償費(国庫)道路改良、橋梁架け替え(東田橋)事業工事費	老朽化の著しい橋梁の架け替え、また、通学路であり、道路拡幅し安全確保と利便性の向上を図る。	101,600	215,700	積極的に推進する事業	
80	338	503	建設水道部	建設課	庁舎関連道路等整備事業 ○新庁舎の整備【重点戦略2】	6	2	3	H27	道路改良工事(市単)路線測量・詳細設計(国庫)用地測量・用地費・補償費・工事費	本道路は、幅員5m程度の道路である。また、新庁舎建設予定地に隣接しているため、市道2-21号線からのサブアクセス道路としての整備が不可欠である。	110,000	74,000	積極的に推進する事業	
81	339	205	建設水道部	建設課	市道2-10号線道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H34	(市単)道路改良事業 用地費、補償費、工事費	①国道352号線から県道笹原壬生線までの約2.4kmを改良。②下長田地区まちづくり交付金事業で実施中の市道2-10号線に接続して、国道352号線までの約2.0kmを改良。上記により、細谷小学校へ通学する児童の安全を守るとともに、姿川西地区の道路網の強化を図る。③H24第3工区については、請願が提出され採択されている。	60,000	40,000	事業内容を見直す事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
82	340	206	建設水道部	建設課	市道7069号線号線道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H27	(市単)道路改良事業	生活道路整備 道路整備要望書が提出されている路線であり、生活道路整備検討委員会により、改良工事がふさわしいとの回答を受け、整備事業を執行する。	1,500	6,000	事業内容を見直す事業	
83	341	209	建設水道部	建設課	小山用水大規模修繕事業 ○道路・橋梁の維持管理	3	2	2	H28	小山用水路の市街化区域部の大規模修繕を実施する。	市で管理を委託している自治会の方の高齢化や下水道の普及により小山用水への放流が減少したため、市街化区域部の維持管理が適切実施されていないため、小山用水土地改良組合と協議し、大規模修繕を実施し、維持管理協定を締結する。	0	5,000	事業内容を見直す事業	
84	342	210	建設水道部	建設課	道路アンダー長寿命化修繕事業 ○道路・橋梁の維持管理	3	2	2	H99	市で管理する道路アンダーの点検を実施し、道路アンダー台帳を整備するとともに、道路アンダー長寿命化修繕計画を策定し、計画的に修繕工事を実施する。	安全、安心な市内道路網を構築するため、道路アンダーの冠水や擁壁の崩落等の事故のないよう、修繕工事を施し、健全な状態を維持する。	0	5,200	事業内容を見直す事業	
85	343	227	建設水道部	建設課	市道2-7号線整備事業 ○救急医療体制の充実【重点戦略3】	4	1	1	H32	(国庫)道路改良事業詳細設計・調査 測量用地費・補償費・工事費	石橋総合病院の移転に伴うアクセス道路として、周辺幹線道路との良好な交通ネットワークを構築し、将来的な来院者をはじめ、通勤・通学者及び周辺住民の生活道路としての交通の安全性を確保する。	17,000	10,000	積極的に推進する事業	
86	345	211	建設水道部	建設課	道路ストック総点検事業 ○生活道路の維持管理	3	2	2	H99	市で管理する道路及び道路付属物(街路灯、標識等)を総点検することで、安全・安心な道路の維持管理を目的とする。	安全・安心な市道管理を実施するため、路面ひび割れ等や街路灯、標識等が倒れることによる事故のないよう、修繕工事を施し、健全な状態を維持する。	0	5,000	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
87	354	216	建設水道部	都市計画課	公園の維持管理事業 ○公園の維持管理	3	3	1	H99	都市公園等97公園の維持管理。	公園は市民の憩いの場として利用され、コミュニティ活動やスポーツなどの余暇活動の場として、市民の生活環境の向上に大いに寄与している。そのため、公園は常に住みよい生活環境を維持し都市景観の向上を図り、市民が快適に利用できる施設として維持管理することが必然的に求められている。また、災害時などの防災避難場所としての役割を担うためにも適切な維持管理が必要である。	110,636	111,636	事業内容を見直す事業	24
88	357	218	建設水道部	都市計画課	三王山地区市有地整備事業 ○三王山地区市有地の整備【重点戦略3】	3	3	1	H29	市有地の有効活用を図るため、ふれあいプラザ構想に基づき地域生活活性化のために必要な施設を整備する。	三王山地区を再整備することにより、当該地域のみならず、周辺地域の交流が図られ、地域生活の活性化を図ることができる。	18,729	250,000	積極的に推進する事業	
89	361	173	建設水道部	区画整理課	仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰出金 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H35	仁良川地区土地区画整理事業の建設費(市償還金を含む。)、人件費に充てるため繰出金を支出する。	仁良川地区は、下野市東部の行政・文化の拠点であり住宅地としての好条件を有しているが、道路等の公共施設が不十分であり、ミニ開発の増加により良好な住環境の維持が困難な状況にある。土地区画整理事業を行うことにより、公共施設が整備され、住環境の向上と良好な住宅地の供給が図られる。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	543,171	630,088	積極的に推進する事業	
90	362	174	建設水道部	区画整理課	下古山土地区画整理事業特別会計繰出金 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H29	下古山土地区画整理事業における、市償還金に充てるため繰出金を支出する。	道路・公園等の公共施設の整備改善を行うことにより、健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、都市計画道路や公園等の公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	22,978	13,917	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
91	363	175	建設水道部	区画整理課	石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計繰出金 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H28	石橋駅周辺土地区画整理事業の建設費(市債償還金を含む。)、人件費に充てるため繰出金を支出する。	石橋駅周辺地区は、上三川町と隣接し、石橋駅の東玄関口である。道路・公園、駅前広場等の公共施設の整備改善を行うことにより、健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、都市計画道路や公園等の公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	38,940	58,288	事業内容を見直す事業	
92	365	177	建設水道部	区画整理課	下古山土地区画整理事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H29	土地区画整理事業により、道路・公園等の公共施設を整備改善し、土地の区画を整え、宅地の利用増進を図る。	道路・公園等の公共施設の整備改善を行うことにより、健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、都市計画道路や公園等の公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	23,207	13,917	事業内容を見直す事業	
93	366	178	建設水道部	区画整理課	石橋駅周辺土地区画整理事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H28	土地区画整理事業により、道路・公園等の公共施設を整備改善し、土地の区画を整え、宅地の利用増進を図る。	石橋駅周辺地区は、上三川町と隣接し、石橋駅の東玄関口である。道路・公園、駅前広場等の公共施設の整備改善を行うことにより、健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、都市計画道路や公園等の公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	38,944	58,288	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
94	367	179	建設水道部	区画整理課	仁良川地区土地区画整理事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H35	土地区画整理事業により、道路・公園等の公共施設を整備改善し、土地の区画を整え、宅地の利用増進を図る。	仁良川地区は、下野市東部の行政・文化の拠点であり住宅地としての好条件を有しているが、道路等の公共施設が不十分であり、ミニ開発の増加により良好な住環境の維持が困難な状況にある。土地区画整理事業を行うことにより、公共施設が整備され、住環境の向上と良好な住宅地の供給が図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	699,276	772,838	積極的に推進する事業	
95	368	180	建設水道部	区画整理課	都市再生整備計画事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H29	仁良川地区土地区画整理地内の区画道路を補助事業である「都市再生整備計画事業」(旧まちづくり交付金)を活用して整備する。第1期計画が平成24年度で終了し、平成25年度から5か年計画で第2期計画として、道路や公園、街路灯等を整備する。	地区内は、狭隘道路が多く車両等もすれ違えない状況にあることから、道路を整備することにより狭隘道路地域が解消され、一般車両はもとより緊急車両も円滑に通行できるようになり、防災上の安全性、住民生活の安心感の向上が図れる。	119,000	240,320	積極的に推進する事業	
96	370	422	建設水道部	水道課	配水管拡張・改良事業 ○配水管の拡張及び改良	5	3	1	H99	配水管の新設及び布設替(改良)を行う。	給水区域の拡張により給水人口の増加を図り、水道事業の安定経営に資する。また、管路のループ化を図ることにより適正な水質、水圧の確保及び断水、濁水発生の解消を図り、おいしい水の安定給水に資する。	117,400	50,000	積極的に推進する事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
97	371	423	建設水道部	水道課	配水管布設(区画整理)事業 ○配水管の拡張及び改良	5	3	1	H99	仁良川土地区画整理地内に配水管を布設し上水道の整備を図る。	宅地造成を図る区画整理地内に布設することにより、給水人口の増加による水道事業運営の安定に資する。また、区画整理事業の進捗により水道未給水地区が発生するため、配水管を布設し未供給地区を解消する。	58,000	50,000	積極的に推進する事業	
98	372	424	建設水道部	水道課	水道施設維持管理事業 ○水道施設の維持管理	5	3	1	H99	水源及び配水場施設の維持管理業務。	・専門知識のある者が行うことにより、異常・故障等の早期発見が可能となる。 ・民間企業の活力・技術力等を活用し、水道事業の安定運営を図る。 ・将来に渡り良質な水道水を供給する施設の維持管理の強化を図る。	40,918	51,651	事業内容を見直す事業	
99	373	428	建設水道部	水道課	水道料金等徴収事務委託 ○水道料金等の徴収事務の効率化	5	3	2	H99	水道料金等徴収事務を民間事業者へ委託し、料金の収納率を向上させる。	市民サービスの向上と水道事業経営の効率化を図るため民間企業への委託を促進する、又収納率の向上を図るため、料金収納においてもライフスタイルの多様化に対応して、コンビニ収納を実施している。	44,310	44,310	事業内容を見直す事業	
100	374	425	建設水道部	水道課	水道施設整備事業 ○水道施設の整備 ○水道水源の更新	5	3	1	H99	配水場や水源施設維持のための改修等。	長期間使用してきた設備は機能低下や故障を起こしやすくなり、水道水の供給停止の恐れがある。このため、計画的に設備更新、改修等を行い機能低下や故障を未然に防止し、安全な水道水を安定的に供給する。	321,960	242,950	積極的に推進する事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
101	376	426	建設水道部	水道課	石綿セメント管更新事業 ○石綿セメント管の更新	5	3	1	H32	石綿セメント管を(老朽管)をダクタイル 鋳鉄管等の耐震管に布設替する。	石綿セメント管は耐震性が低いため、 漏水が発生しやすい。耐震管に布設替 することにより、漏水防止を図り有収率 の向上を図るとともに、災害に強い水道 施設を構築する。	22,000	44,000	事業内容を見直 す事業	
102	378	429	建設水道部	下水道課	浄化槽設置補助金 ○浄化槽の設置促進	5	3	5	H99	浄化槽設置者に補助金を交付して設置 のための環境整備を図る公共下水、集 落排水を含めた整備率の向上を目指 す。	生活排水基本計画に基づき、住環境向 上への対応や生活系排水による公共 用水の水質汚濁の防止が図られない 状態から浄化槽の設置整備を促進し、 生活環境衛生と水質の向上を図る。	8,336	8,336	事業内容を見直 す事業	
103	379	432	建設水道部	下水道課	公共下水道維持管理事業 ○公共下水道の維持管理	5	3	5	H99	公共下水道維持管理 マンホールポン プ・調整池等の維持管理を実施する。 公共下水道の汚水を排除処理するた め流域下水道負担金を納入する。	汚水や雨水(東調整池等)処理のため に設置された施設の維持管理をとお して、市民の快適な生活環境を保持す る。また、市民開放施設(調整池)の快 適で安全な利用確保を図る。流域下水 道は市町のわくを越え、広域的かつ効 率的な下水道の排除処理を目的とし ている。	341,469	335,000	事業内容を見直 す事業	
104	380	433	建設水道部	下水道課	農業集落排水維持管理事業 ○農業集落排水の維持管理	5	3	5	H99	農業集落排水施設の維持管理	農業集落排水処理のために設置され た施設の維持管理をとおして、市民の 快適な生活環境を保持する。	111,084	110,500	事業内容を見直 す事業	
105	400	7	教育委員会	教育総務課	奨学金貸付事業 ○奨学金の貸付	1	1	3	H99	高校生、大学生等へ奨学支援を行な う。・主たる家計者が死亡・疾病等のや むを得ない事情により 就学の継続が 困難な学生に緊急貸付を行う。(緊急 在学奨学生制度)	経済的理由により修学が困難な学生・ 生徒に対し、無利子で、奨学金の貸付 けをすることにより有能な人材の育成と 下野市の教育進展を図る。	8,280	12,420	積極的に推進す る事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
106	414	43	教育委員会	教育総務課	太陽光発電施設整備事業 ○学校のエコ改修	1	1	4	H99	総合計画後期基本計画の着実な遂行を図るため、石橋小学校・古山小学校・国分寺中学校に太陽光発電施設を設置する。	授業での環境・エネルギー教育への活用 CO2削減、電気代等維持経費の軽減	57,000	28,500	積極的に推進する事業	
107	421	50	教育委員会	教育総務課	中学校施設整備事業 ○校舎の大規模改修	1	1	4	H99	市内4中学校施設の良い教育環境維持のため、学校施設の整備を行う。	生徒の安心・安全な学校生活を確保するため、施設整備は必要不可欠なものである。	10,704	20,800	事業内容を見直す事業	
108	422	51	教育委員会	教育総務課	小学校施設整備事業 ○校舎の大規模改修	1	1	4	H99	小学校施設の良い教育環境維持のため、学校施設の整備を行う。	児童の安心・安全な学校生活を確保するため、施設整備は必要不可欠なものである。	11,708	20,960	事業内容を見直す事業	
109	428	1	教育委員会	学校教育課	学校教育運営事業 ○安全・安心な学校づくり【一部重点戦略】	1	1	1	H99	安全安心な学校づくりの活動支援・学校医、学校薬剤師配置・教職員検診、バス借上、各種補助・児童生徒災害共済申請事務等	・教職員の健康状態を保つことは、児童生徒の教育を推進する上で必須のことである。また、臨海自然教室、中学部活動、災害共済事業実施の上で全額保護者負担とすることは経費の負担が多く補助が必要である。	43,276	43,276	事業内容を見直す事業	
110	430	14	教育委員会	学校教育課	スクールアシスタント配置事業 ○スクールアシスタントの配置	1	1	3	H99	きめ細やかな指導と効果的な授業を推進するために非常勤職員を配置する。	・児童生徒一人一人にきめ細やかな指導をするために非常勤職員を配置し対応を図る。・個別支援を要する児童生徒の支援及び多人数学級の授業補助を行うことにより児童生徒の能力の向上を図る。（児童生徒介助、軽度発達障害等の個別指導）	59,355	59,355	事業内容を見直す事業	
111	433	17	教育委員会	学校教育課	情報教育ネットワーク活用事業 ○情報教育の推進	1	1	3	H99	児童生徒及び教員のICT活用能力の向上、校務の効率化	児童生徒の情報活用能力の育成が図られる。校務の効率化による教員の多忙感の解消ICTを利用した効果的な授業の実践ができる。	20,008	7,750	積極的に推進する事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
112	438	22	教育委員会	学校教育課	学校教育サポート事業 ○学校教育サポート	1	1	3	H99	学校のみでは解決困難な問題に関し学校教育サポートセンターを設置し適応指導教室等関係諸機関と連携し対応する。下野市特別支援教育推進計画に沿って、広報ホームページ等により特別支援教育の啓発を実施していく。	・学校のみでは解決できない問題事案に関してサポートチームが指導助言等を行うことにより、問題の解決が図れる。不登校のみならず、引きこもりにある児童生徒への支援が専門家集団によって適宜、効果的に行うことができる。	15,887	20,942	事業内容を見直す事業	
113	442	26	教育委員会	学校教育課	小学校コンピュータ管理事業 ○情報教育の推進	1	1	3	H99	小学校12校情報機器管理	情報教育の充実を図り、児童生徒の情報活用能力を高める。	54,058	84,754	事業内容を見直す事業	
114	444	28	教育委員会	学校教育課	中学校コンピュータ管理事業 ○情報教育の推進	1	1	3	H99	中学校情報機器管理、経費支払	情報教育の充実を図り、児童生徒の情報活用能力を高める。	39,570	42,916	事業内容を見直す事業	
115	456	57	教育委員会	生涯学習課	生涯学習情報センター管理運営事業 ○生涯学習情報センターの管理運営	1	2	1	H99	生涯学習情報センターの管理運営社会貢献活動実践者の育成講座や既存団体の支援等	各教育施設及び行政機関で持っていた学習情報を一元管理し、効率よく市民に提供することにより、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援し、生涯学習の振興を図る。また、地域課題解決のための講座開催や情報提供を行う。市民の社会貢献活動の支援を行うことで、市民の自治意識のいっそうの高揚を図り、地域コミュニティの再生や市民の社会参画を推進することができる。	10,910	9,409	事業内容を見直す事業	24
116	464	63	教育委員会	南河内公民館	南河内公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座・教室の開催及び公民館管理	地域に根ざした学習課題や生活課題を的確に把握し、あらゆる世代に親しまれる活動を展開するとともに、住民自らが生涯学習の場として積極的に活用できるような施設を目指して生涯学習環境の整備に努める。	6,991	6,991	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
117	465	64	教育委員会	南河内東公民館	南河内東公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座・教室の開催及び公民館管理	生涯学習施設として、時代や住民の学習ニーズを的確に把握し、講座や教室の事業を実施することにより、住民自らの教育、文化、芸術等の生涯学習の活動拠点となるよう事業を進める。	7,556	7,556	事業内容を見直す事業	
118	467	66	教育委員会	石橋公民館	石橋公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座、教室の開催及び公民館管理	・地域に根ざした生涯学習の中核施設として地域課題を的確に把握し、あらゆる世代に親しまれる各種講座の開催を行うことで市民の自発的な学習を促進する。また、自主サークル、各種団体への情報提供や支援を行い、市民による相互学習を促進する。各種講座の開催や自主サークルなどの支援を通じて市民の自立を促すことで自治意識の向上を図り、市民によるまちづくりの足がかりとする。	23,634	23,559	事業内容を見直す事業	
119	468	67	教育委員会	石橋公民館	石橋公民館施設修繕事業 ○公民館施設の整備	1	2	1	H26	公民館施設の維持管理	・施設、設備は経年劣化のため修繕や入れ替えをしないと機能が維持できないため、事業を行う。・公共施設として消防設備等が不備の状態での運用の一日も早い解消を図る。	1,134	5,037	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
120	469	68	教育委員会	石橋公民館	公民館耐震診断事業 ○公民館施設の整備	1	2	1	H28	建物の耐震診断及び耐震補強工事・大規模改修工事・石橋公民館安全確保のための構造強化工事	・各公民館は災害時の避難所に指定されているが、昭和56年の建築基準法の改正で新耐震基準が定められ、旧耐震基準で建築された石橋・国分寺・南河内公民館の耐震性に不安があるので、耐震診断を行い、また、大規模改修を併せて行うことにより、社会教育施設としての機能強化を図ることができ、災害時の避難施設と学習拠点として安心して利用できるようになる。・石橋公民館については、公運審の今後の公民館のあり方についての答申の中で、建築後47年が経過し老朽化が著しく、改修よりは、建て替えが必要との答申がでており、建て替えまでの間安全性確保のための構造強化工事を行う。	3,056	24,482	積極的に推進する事業	
121	470	69	教育委員会	国分寺公民館	国分寺公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座・教室の開催及び公民館管理	すべての市民が学習者であるという認識に立ち、生きがいや心の豊かさを求めて、生涯を通じて学習活動ができるように、講座等の充実や情報提供、活動の場として事業を行う。	5,732	5,732	事業内容を見直す事業	
122	471	70	教育委員会	南河内図書館	南河内図書館管理運営事業 ○図書館の管理運営	1	2	1	H99	南河内図書館管理運営 図書館共通管理運営費生涯学習の拠点としての南河内図書館管理運営及び指定管理者導入館を含めた図書館共通管理運営を推進する。	地域住民の生涯学習の拠点として、市民の学習要求や日常生活に役立つ図書資料の充実を図り、市民(子ども)の読書意欲に応えと共に、各種情報の提供を行い地域文化の発展に寄与するなど、親しみやすい明るい図書館となるよう事業活動を推進する。	90,956	92,704	事業内容を見直す事業	
123	472	71	教育委員会	南河内図書館	図書館施設整備事業 ○図書館の管理運営	1	2	1	H27	図書館施設整備	経年劣化による施設の傷みが激しいため、屋根の修繕等を実施する。	1,733	15,720	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
124	473	92	教育委員会	文化課	グリムの森等管理委託事業 ○グリムの森・グリムの館の管理 運営・活用	1	3	1	H99	一般財団法人グリムの里いしばしへの 指定管理委託及び補助	「一般財団法人グリムの里いしばし」 は、グリムの森・グリムの館施設の管 理運営をするために設立した財団であ り、市民密着型の事業を展開するこ とを目的としている。指定管理者の能力 を活用し、住民の本施設に対する関心 を高めるとともに利用効率を更に向上 させ、文化芸術等の創造、交流、発信 の拠点とする。	26,885	26,500	積極的に推進す る事業	24
125	474	93	教育委員会	文化課	芸術文化事業 ○文化芸術活動の推進	1	3	1	H99	市民芸術文化祭への支援下野市文化 協会への支援小中学生を対象とした芸 術文化鑑賞会の実施	1 市民芸術文化祭を開催することによ り市民が様々な芸術文化 に触れるこ とで、豊かに暮らすための文化振興活 動の活性化が 図れる。2 文化協会 への支援により各団体の自主事業運 営の推進を図り 市民の芸術文化活動 への参加を促進する。3 小中学生に質 の高い芸術文化鑑賞を提供することに より子ども の豊かな心や感性、創造 性やコミュニケーション能力を育み、 地域文化の担い手を育成する。	5,151	5,151	積極的に推進す る事業	
126	476	95	教育委員会	文化課	文化財保護事業 ○文化財・史跡の保護	1	3	2	H99	市内の文化財の保護や管理・活用を行 うほか国指定史跡等の主要文化財の 保護や発掘調査報告書の作成を行う。 また、文化財を活用して学校教育・市 民への文化・文化財に対する意識向上 を図る。	文化財の保護・管理を適切に行わない と、貴重な文化財が滅失し、後世に伝 えることができなくなる。そのため、文化 財の指定・管理や発掘調査(記録保 存)を行うことにより、より良好な状態 で後世に伝えることができる。また、文化 財の公開・展示等を行うことにより、国 民共有の財産である文化財や郷土の 歴史について市民の理解を深めるこ とができる。	14,124	14,729	事業内容を見直 す事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
127	477	96	教育委員会	文化課	薬師寺跡保存整備事業 ○史跡下野薬師寺跡の保存整備	1	3	2	H99	平成25年度に策定する第2期整備に伴う実施設計に従い再建塔跡地区の史跡整備を実施する。第2期保存管理計画書を受けて、追加指定に伴う寺院地西側地区の発掘調査を実施する。	平成23年度まで継続的に調査の行われた範囲や国指定範囲の中で、第2期保存整備実施計画に基づき県道東側地域を優先し整備工事を実施する。また、保存整備委員会の指導を受け今後の整備計画や未調査箇所の発掘調査を実施し、史跡整備時の基礎データとする。また、必要に応じて公有化も実施する。これらの事により、国・県・市の宝である下野薬師寺跡を後世に残していく、地域の歴史を住民・国民に対し啓発していく。管理や保護を実施しないと長年守って来た史跡が衰退してしまい下野市のシンボルとしての意義が失われる。	6,636	33,206	積極的に推進する事業	
128	478	97	教育委員会	文化課	国分寺跡保存事業 ○史跡下野国分寺跡の保存整備	1	3	2	H99	下野国分寺跡整備委員会の開催。調査報告書・整備報告書の作成。史跡の管理を実施する事業である。	平成11年度の保存整備基本構想策定により、発掘調査を行い、平成18年度からは実施設計に基づき、整備工事を行っている。平成25年度で第Ⅰ期整備を終了する予定である。整備内容等については、史跡整備の指導機関である整備委員会、文化庁・県教育委員会から指導を受けて着手する。この事業は国指定史跡整備に関連した事業であるので、史跡整備及び保護を行う上で必要な事業である。	8,871	13,127	事業内容を見直す事業	
129	481	100	教育委員会	文化課	下野薬師寺歴史館管理運営事業 ○薬師寺ふるさと歴史の広場の管理運営・活用	1	3	2	H99	史跡下野薬師寺跡の歴史を伝える施設として、これまでの発掘調査で出土した遺物や関係資料等展示物の管理及び解説を通して文化財のPRに努める。また、解説等運営上のパートナーであるボランティアとの連携により文化財を活用した各種事業を継続実施する。	・国史跡に指定されて以降、昭和41年からこれまでに実施された発掘調査で壮大な伽藍を持つ寺院であることが確認されたことを契機に、多くの方に公開することを目的に整備された下野市の貴重な文化遺産を後世へ継ぐため。また、道の駅効果等により、今後も県内外から一人でも多くの方に来館してもらえよう、関係課及びボランティアと連携して情報を発信し、PR活動を継続するため。	11,301	10,955	事業内容を見直す事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
130	483	102	教育委員会	文化課	国分尼寺跡保存整備事業 ○史跡下野国分尼寺跡の保存整備	1	3	2	H32	既整備箇所の樹木等の維持管理業務の実施追加指定を目指した測量調査及び実施設計の策定追加指定地の公有化	下野国分尼寺跡は、昭和39年4月に遺跡として発見され、3か年の発掘調査を経て、昭和42年度より遺跡整備に着手し、昭和45年度に竣工、供用が開始された。整備後、約50年を経過しており、史跡範囲の追加指定と併せて再整備を行い活用の促進を図る。本事業は、国分尼寺跡及びその周辺整備基本構想により、尼寺跡の再整備を実施する。	37,550	41,100	積極的に推進する事業	
131	485	73	教育委員会	スポーツ振興課	保健体育総務事務事業 ○スポーツに親しむ機会の提供	1	2	3	H99	スポーツ振興行政運営における事務全般の事業各委員会に関する事務B&G 海洋センターに関する事務総合型地域スポーツクラブに関する事務	特にスポーツ推進委員の資質向上のための研修会等(全国スポーツスポーツ推進委員研究協議会、関東スポーツ推進委員研究大会)に参加する意義は、狭い世界での考えも非常に重要であるが、広い世界での考え方も知ることにより、より地域でのスポーツ推進活動に役立てることができる効果が見込まれる。その他、事業においても会議や研修会及び事業の経費となっており非常に重要な事務事業である。	9,888	10,085	事業内容を見直す事業	24
132	486	74	教育委員会	スポーツ振興課	スポーツ振興事業 ○スポーツに親しむ機会の提供	1	2	3	H99	スポーツ教室等の開催によるスポーツに関わる機会の提供及び各種スポーツ団体の運営支援のための補助金支出	スポーツ教室や講習会の開催を通じスポーツ未経験者や興味のある者への関心を高めスポーツを楽しむ機会を提供する。また、障がい者や中高年の世代を対象に市関係各課と協議の上スポーツ教室を開催し健康増進を図る。スポーツ団体への財政支援を通じ専門種目実践者の活動支援を行い専門種目の競技力の向上を図る。	8,586	8,486	積極的に推進する事業	
133	489	77	教育委員会	スポーツ振興課	体育館管理事業 ○体育施設管理・運営	1	2	3	H99	体育館管理	体育館の良好な維持管理を行い、スポーツの振興を図る。	27,021	27,000	事業内容を見直す事業	

抽出No.	全体No.	事務事業番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業終了予定年度	事業概要	事業意図	H25年度事業費	H26年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
134	490	78	教育委員会	スポーツ振興課	運動場管理事業 ○体育施設管理・運営	1	2	3	H99	運動場管理	運動公園の良好な維持管理を行い、スポーツの振興を図る。	71,349	69,103	事業内容を見直す事業	
135	493	81	教育委員会	スポーツ振興課	プール管理事業 ○体育施設管理・運営	1	2	3	H99	プール管理	プールの良好な維持管理を行い、安心、安全を確保する。	17,430	17,430	事業内容を見直す事業	
136	495	83	教育委員会	スポーツ振興課	南河内東部運動広場グラウンド整備事業 ○体育施設の整備・拡充	1	2	3	H99	南河内東部運動広場グラウンド整備	平成22年度にグラウンド整備、平成23年度に駐車場・トイレ整備の一部、フェンス整備工事を実施済みであり、今後夜間照明を設置し、夜間も利用できる施設として整備を行い、利用者に安全で快適なスポーツの場を提供し、健康、仲間、街づくりの一助及び生涯スポーツの推進を図る。	0	24,172	事業内容を見直す事業	
137	496	84	教育委員会	スポーツ振興課	テニスコート人工芝改修工事 ○体育施設の管理運営(老朽化対応)	1	2	3	H28	テニスコート人工芝の改修	多くの市民が安心して利用できる施設とするため、改修工事を実施することで利用者に安全で快適なスポーツの場を提供し、健康、仲間、街づくりの一助及び生涯スポーツの推進を図る。	0	91,000	事業内容を見直す事業	
138	500	88	教育委員会	スポーツ振興課	陸上競技場整備事業 ○体育施設の整備・拡充【重点戦略2】	1	2	3	H31	市民がスポーツを身近に楽しむことができるスポーツ活動の拠点となる公園を主体とし、公園緑地機能を備え健康づくりの場となる公園、広域避難地としての公園として総合的に整備する。	本市スポーツの普及、振興の拠点として、広く親しまれる施設として整備する。① スポーツ活動の拠点となる公園 幼児から高齢者まで市民の誰もが、スポーツ・レクリエーション活動が気楽にできる施設とする。② 公園緑地機能を備え、健康づくりの場となる公園 公園緑地として平地林を保全し、市民が憩いの場、ふれあいの場となる魅力ある施設として整備する。③ 広域避難地としての公園 災害時における広域避難地として整備する。	10,844	34,230	積極的に推進する事業	

抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H25年度 事業費	H26年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
139	501	89	教育委員会	スポーツ振興課	下野市スポーツ推進計画策定・推進事業 ○スポーツ推進計画策定・推進	1	2	3	H99	国において、スポーツ基本法の施行に伴いスポーツ基本計画が策定され、地方の実情に即したスポーツ基本計画を定めるよう努めることとされた。	市民一人ひとりが生涯にわたり健康で明るく、活力あるライフスタイルを送れる環境づくり、スポーツを通じての健康づくりや交流が求められており、「市民総スポーツ“ひとり1スポーツ”の推進」を基本理念として、いつでも気軽にスポーツに親しめるような環境整備を進める。	0	6,855	積極的に推進する事業	
140	502	90	教育委員会	スポーツ振興課	体育施設耐震化改修事業 ○体育施設の管理運営(老朽化対応)	1	2	3	H29	下野市体育施設の耐震診断および耐震工事	下野市体育施設の耐震化を図り、体育施設並びに避難場所としての安全性を高める。	15,813	6,300	事業内容を見直す事業	
141	503	91	教育委員会	スポーツ振興課	プール改修事業 ○体育施設の管理運営(老朽化対応)	1	2	3	H99	大松山運動公園プール、B&G国分寺海洋センタープールの改修	多く市民が安心して利用できる施設とするため、改修工事を実施することで利用者に安全で快適なプール施設を提供し、健康、仲間、街づくりの一助及び生涯スポーツの推進を図る。	22,050	11,550	事業内容を見直す事業	
142	504	228	教育委員会	スポーツ振興課	旧石橋中学校施設撤去事業 ○救急医療体制の充実【重点戦略3】	4	1	1	H26	旧石橋中学校体育館、増築棟及び付帯設備の解体撤去。	石橋総合病院の医療法人友志会への譲渡に伴う移転先用地(旧石橋中学校跡地)整備のための既存施設の解体撤去である。	21,722	31,500	事業内容を見直す事業	